

公益社団法人 上伊那教育会

平成29年度

第1回 総会

平成29年度上伊那教育会第1回総会が4月13日（木）教育会館 講堂で行われました。赤穂中学校 田代 清隆 先生指揮、中川東小学校 大野 佳子 先生伴奏で「仰望」が全員で斉唱された後、議長に東春近小学校 北原 克己 先生を、副議長に赤穂小学校 有賀 和美 先生を選出しました。



続いて議事に入り、今年度の教育会正副会長、理事、信濃教育会代議員補欠員の選出が行われ、その結果も含め、今年度役員は以下のように決まりました。

代表理事・会長	矢澤 淳（高遠小）
業務執行理事・副会長	飯澤 隆（赤穂小）
専務理事・事務局長	矢澤 静二
理事・副事務局長	唐澤 喜市
理事	本多 俊夫
理事	小林 克彦
監事	岡田 誠
監事	唐澤 豊

信濃教育会代議員補欠員 加藤 和幸（宮田中）

矢澤 淳 会長 挨拶

『一歩前進』

教育会は138年前、明治12年、信濃教育会よりも先駆けてこの上伊那教育会はスタートしました。その理念は、「はじめに子どもありき 限りなく土着性の追求 たゆまぬ教師の研鑽」これを教育理念として、今まで脈々と受け継いできました。そして、平成24



年、公益社団法人として新たなスタートをしました。その5年、昨年までの5年間で、定款・諸規定・事業等の再構築を行い、新しい上伊那教育会の基礎がほぼ固まったのではないかなあと考えております。

その上に立ち、今年はさらに一步前進させたいというのが願いであります。先輩たちが旧上伊那図書館、そして現在の教育会館を起点として寄り合い、学び合いながら自己研鑽に励んできた研修事業の充実、質の向上を図って参りたいと考えております。加えて公益社団法人化に踏み切った当時の先輩方の思いを大切にしながら、上伊那教育会が将来にわたってあり続けていく方策についても検討したいと考えております。

さて、昨今、教員の資質の向上をはじめとした諸々の教育課題が声高に叫ばれております。大事なことは、私たちがその問題解決の糸口を外に求めるのではなく、内に求めなければならないということです。今こそ子どもを中核に据えた授業の構築と、教師一人一人の授業力の向上、さらには、教師としての自覚とプライドが求められています。私たち教師に課せられた使命は、子どもや保護者に寄り添う真摯な教師となるべく、研究と修養を積むことでもあります。そのことを私たちは肝に銘じなければならないと考えております。会員が自ら求め自ら学ぶとき、初めて自己の進化と教育会の発展があると考え、本年度事業の推進をしていきたいと思っております。

協議では、前回の総会ですでに承認されている本年度の事業内容及び予算書について各部から説明があり、活動の方向と重点が確認されました。

